



2021年4月19日

各位

会社名 株式会社ユビキタス AI コーポレーション  
 代表者名 代表取締役社長 長谷川 聡  
 (コード 3858、東証 JASDAQ)  
 問合せ先  
 役職・氏名 執行役員管理本部長 芦谷耕司  
 電話 03 - 5908 - 3451

2021年3月期通期連結業績予想の修正及び  
 個別業績見込みと前期実績値との差異に関するお知らせ

2020年6月12日付「2021年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」において公表した2021年3月期(2020年4月1日~2021年3月31日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたします。また、2021年3月期通期個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じる見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 通期 連結業績予想数値の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

|          | 売上高<br>(百万円) | 営業利益<br>(百万円) | 経常利益<br>(百万円) | 親会社株主に<br>帰属する当期<br>純利益<br>(百万円) | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----------|--------------|---------------|---------------|----------------------------------|----------------|
| 前回予想(A)  | 2,362        | 12            | 12            | △46                              | △4円40銭         |
| 今回修正(B)  | 1,897        | △211          | △206          | △273                             | △26円16銭        |
| 増減額(B-A) | △464         | △223          | △218          | △227                             |                |
| 増減率      | △19.7%       | -             | -             | -                                |                |

業績予想修正の理由

(1) 売上高の修正理由

売上高の対前年の減少幅が四半期毎に縮小し、売上高は回復傾向にあるものの、主にソフトウェアディストリビューション事業において、コロナ禍と商材消失(※)による自動車関連売上が大きく減少したこと、及びコロナ禍による顧客の案件消失、予算縮小等による新規開発案件、研究開発の中止、先送りなど、新規案件の獲得が全般的に低調に推移したことによるものであります。

現時点においては、2021年3月期に計上予定のロイヤルティ売上報告が顧客より未着のものもあることから、当該売上につきましては予想値を計上しております。従いまして、売上高の予想額が変動する可能性があります。

※. 仕入先の第三者による買収や代理店政策の見直しにより、当該商権を消失したことによるものであります。

(2) 損益面の修正理由

主に売上高減少に伴い、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回の予想から下回る見込みであります。

現時点においては、上記売上高を含めて未確定であるため、変動する可能性があります。

2. 2021年3月期 通期 個別業績見込みと前期実績値との差異(2020年4月1日～2021年3月31日)

|                        | 売上高<br>(百万円) | 営業利益<br>(百万円) | 経常利益<br>(百万円) | 当期純利益<br>(百万円) | 1株当たり<br>当期純利益 |
|------------------------|--------------|---------------|---------------|----------------|----------------|
| 前期実績(A)<br>(2020年3月期)  | 1,942        | 34            | 97            | 170            | 16円31銭         |
| 当期見込み(B)<br>(2021年3月期) | 1,518        | △205          | △142          | △177           | △16円96銭        |
| 増減額(B-A)               | △424         | △240          | △239          | △348           |                |
| 増減率                    | △21.8%       | -             | -             | -              |                |

差異の理由

主にソフトウェアディストリビューション事業において、コロナ禍と商材消失による自動車関連売上が大きく減少したこと、及びコロナ禍による顧客の案件消失、予算縮小等による新規開発案件、研究開発の中止、先送りなど、新規案件の獲得が全般的に低調に推移したことによる売上、粗利減によるものであります。

現時点においては、2021年3月期に計上予定のロイヤルティ売上報告が顧客より未着のものもあることから、当該売上につきましては予想値を計上しております。従いまして、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の予想額は変動する可能性があります。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以上